

## 『国際連携推進機構ファクトブック I』

(強み・特色編)

1. 他大学・他学部にはない独自性 (強み) . . . P 1
2. 最近における特記事項 . . . P 2
3. 地域貢献 . . . P 3
4. 各界・メディア等で活躍している教員・卒業生 . . . P 3

## 1. 他大学や他学部等にはない独自性（強み）

### ◆国際連携推進機構 平成 28(2016)年 4 月 1 日国際交流推進機構の改組

国際連携推進機構は、機構を構成する組織の相互の連携協力を促進することにより、次に掲げる事項の企画立案及び実施を円滑に行い、もって神戸大学の国際交流の推進に資することを目的とする。

- (1) 本学の国際交流の総合的な推進
- (2) 学術研究の国際交流の推進
- (3) 学生の海外留学の促進及び外国人留学生受入れ等の推進
- (4) 地域との連携による国際交流事業の推進

### ◆国際連携推進本部 平成 28(2016)年 4 月 1 日設置

国際連携推進本部は、国際連携推進機構の EU 総合学術センター、アジア総合学術センター、米州交流室及び国際教育総合センターの相互連携の促進し、本学における国際連携事業及び国際交流事業を戦略的且つ組織的に推進する。

### ◆EU 総合学術センター

EU 総合学術センターは、ヨーロッパ圏、特に EU 圏の大学・研究機関との個々の共同研究に加え、日欧の科学技術連携を促進するため、欧州の学術支援機関等のネットワークに参画し、国内外の大学、研究機関との連携を強め、欧州の各種外部資金獲得の支援強化を図っている。これらの活動拠点としてブリュッセルオフィスを設置している。

### ◆アジア総合学術センター

アジア総合学術センターは、東・東南アジア諸国の有力協定大学とのダブルディグリープログラムの展開、教員の相互交流の実施等を積極的に展開している。また中国事務所を中心に、アジア諸地域で 10 を超える神戸大学海外同窓会のネットワークを活用し、新たなインターンシップ・プログラムの開発や、現地における産学連携活動を支援・促進している。更に ASEAN 地域との一層の連携を推進するために、ベトナム貿易大学（ハノイ）に神戸大学のベトナム拠点を新たに設置し、東南アジア諸大学との研究・教育における交流を展開している。

### ◆米州交流室

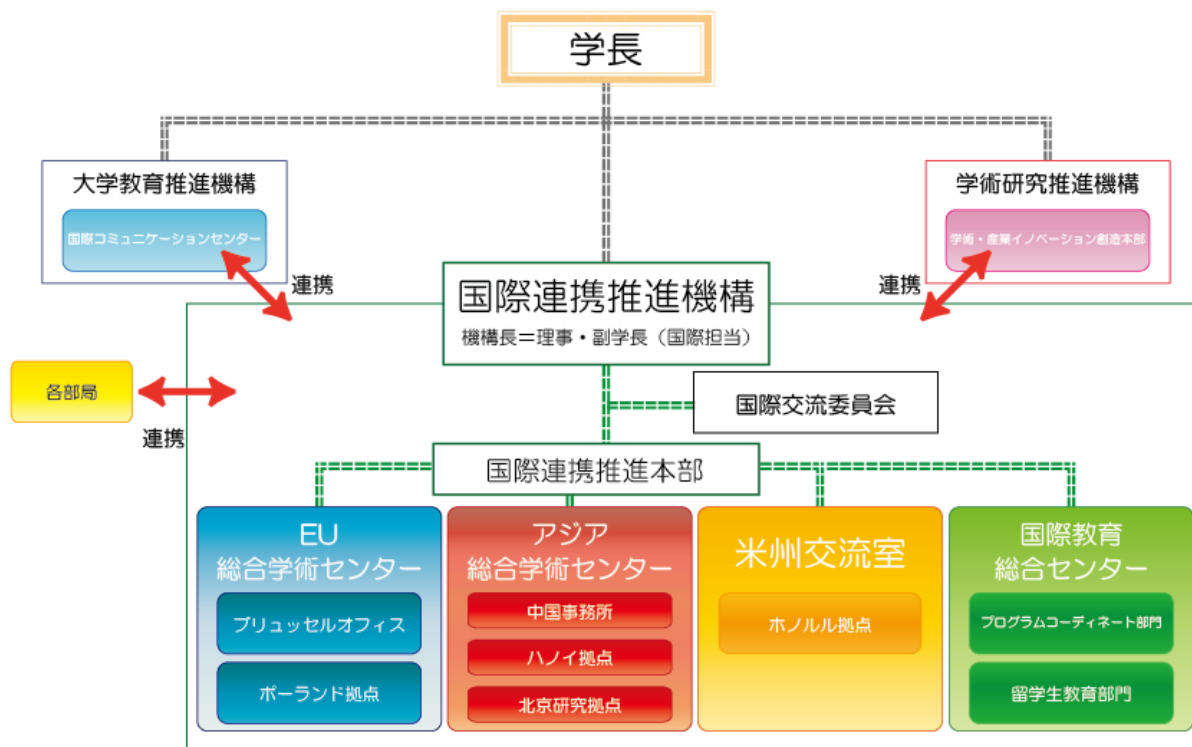
米州交流室は、北・中南米との連携を推進しているが、これまでは北米を中心にした個別の研究交流が中心となっている。現在、それらをより戦略的に絞り込むとともに、大学としてリーダーシップを発揮し、より高い成果の上がる国際共同研究へと発展させる支援体制の構築を目指している。また、アメリカ合衆国をはじめとした米州における教育・研究等の交流および活動拠点として神戸大学ホノルル拠点を設置している。

### ◆国際教育総合センター

国際教育総合センターは、プログラムコーディネート部門と留学生教育部門を設置している。プログラムコーディネート部門では、学内で実施されている国際教育プログラム(GEP)のコーディネート（全学展開へのサポート）、学位プログラムである EU エキスパート人材養成プログラム及び新規に開発する受入留学生教育プログラムである現代日本プログラムの運営、サマースクール等の短期研修プログラムも含めた新規プログラムの開発支援、その他ジャンモネ COE(Erasmus+)を行う等海外大学との実質的な教育

交流を推進する。留学生教育部門では、受入留学生に対する日本語及び日本事情に関する教育、派遣学生及び受入留学生に対する修学上及び生活上の指導助言を行う。

さらに、海外教育機関との連携協力体制については、これまで日本学教育プログラムを展開しているオックスフォード大学や、EUIJ 関西や EU エキスパート人材養成プログラムで協力体制を構築してきた EU 加盟国の大学や世界展開力強化事業で連携を進めてきたアジア ASEAN 地域の諸大学との関係を強化していく。



## 2. 最近における特記事項

### ◆神戸大学ホノルル拠点（HOKU）の設置

アメリカ合衆国をはじめとした米州における教育・研究等の交流および活動拠点として、平成 28（2016）年 6 月 30 日に富士通 JAITS 構内に神戸大学ホノルル拠点を開設しました。

### ◆中国事務所の移転

神戸大学中国事務所は、以下の支援を行う拠点として平成 20（2008）年から活動してきました。

- (1) 本学へ留学を希望する中国の優秀な学生の留学活動支援
- (2) 中国の大学や研究機関との共同研究発展を視野に入れた学術交流促進の支援
- (3) 本学を卒業し中国で活躍する同窓生の交流支援

平成 20（2008）年に大学間学術交流協定を締結し、緊密な学術・教育交流を深めてきた北京外国語大学のご理解とご協力を得て平成 29（2017）年 12 月 18 日に移転をしました。

### 3. 地域貢献

国際教育総合センターでは、一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸と協働で、平成28年10月から平成30年度末まで日本学生支援機構の受託事業「兵庫国際交流拠点事業」を実施し、本センターで培ってきた日本語教育や国際交流等のノウハウを、地域の留学生に還元し、大学の枠を超えた取組みを積極的に実施している。

具体的には、時間の都合や小規模校に属するために日本語を学ぶ機会が少なかった他大学の留学生に放課後や週末に授業を提供する他、キャリア支援、日本文化の体験、地域でのインターンシップ等、様々なプログラムをキャンパス外で実施し、社会・地域における多文化共生社会を実現する国際交流拠点の形成に取り組んでいる。

### 4. 各界・メディア等で活躍している教員・卒業生

本学の卒業留学生 徐一平氏（文化学研究科 1989 年修了、北京外国語大学教授、神戸大学中国同窓会総代表）が中華人民共和国における日本語教育の推進に係る長年の功績により平成 29 年度に外務大臣表彰を受賞された。同氏は、日本からの研究者招聘、日中両国の学術交流及び日本との交流を担う人材の養成に長年にわたり尽力するなど、我が国との友好親善に大きく貢献された。